



京都府南丹市美山町を拠点とした地域間伐材を活用した木造構築物などの製作，地域交流，地域振興

美山木匠塾

(京都府立大学環境デザイン学科の学生を中心とした有志活動。インターユニバーシティのサマースクールとしてスタートしたが、現在は年間を通して地域に関わる活動に発展している。)

活動場所

京都府南丹市美山町など

活動目的・背景

京都・美山を主な舞台として、木造構築物を参加学生が自らの頭で考え、制作し、設置してゆくなかで、物づくりがいかにより町づくりに貢献していけるか、どういったコミュニティを生むのか、また、木がどのような産業に支えられ、活用され、そして消費されるのかを学んでゆく活動。

取組概要

美山木匠塾は、1999年より、京都府南丹市美山町において、地域間伐材を活用した製作活動を実施・継続している。現在は、2013年に学生により企画された、大野区のちびっこ広場に屋外木育広場を作る製作活動を行っている。また、製作物などを介した地域外イベントにおいて、活動地を紹介する取組を実施している。

成果・今後の課題

夏期製作物は、(一財)木を活かす建築推進協議会主催の「木を活かす学生課題コンペティション」において、2015年度は「ものづくり部門賞」、2016年度は最優秀賞にあたる「林野庁長官賞」を受賞。2016年度末に活動地を知るためのホームステイを実施し、地域住民と学生の絆が強くなり、学生の意欲、活動地域への愛着も向上した。



本取組に関する
お問合せ先

生命環境学部環境心理行動学（建築環境工学）研究室

TEL : 075-703-5426

E-Mail:n_mats@kpu.ac.jp